

日 に あ ら た に



札幌市立日章中学校
学校便り 第 514 号
令和 8 年 9 月 15 日発行
TEL831-6196 FAX831-2754
<https://www.nissho-j.sapporo-c.ed.jp>

9 月 1 日 地域清掃ボランティア

★生徒会執行部の言葉

『地域清掃ボランティアにこめた願い』

生徒会議長

日章中学校の生徒会では、毎年地域清掃ボランティアに取り組んでいます。地域の人たちと関ることや、自主的に自分たちが住む地域を美化することが目的です。生徒会では、この活動を通して、みんなが自分たちの住む地域を自分たちできれいにしようという自覚と責任を高めてほしいと考えています。ボランティアをする前はみんなが真剣に参加してくれるか心配でした。しかし、ボランティアが始まると、どの班も無我夢中でゴミを探して拾い集めていました。ボランティアをしたことでみんなの意識が高まっていったよかったなと思いました。

★参加した生徒の感想

『清掃ボランティアを終えて』

2 年生徒代表

清掃ボランティア活動では、意外と学校から公園に向かう道にはゴミが落ちていないなと思いました。しかし公園に行くと、ベンチの近くなどにタバコの吸い殻が多く落ちていたりお菓子のゴミや空き缶などがたくさんありました。今回の活動を通して、改めてポイ捨ては絶対にしてはいけないことだし、一人一人がしっかりゴミを持ち帰ることが大切だと思いました。今回のボランティアで協力して環境を守ることの大切さを学びました。

『ボランティア』

2 年生徒代表

地域清掃ボランティアでにれ公園までのゴミをひろいました。地域の人の方々が、清掃してくれているおかげで思ったよりゴミが落ちていませんでした。いつも地域の方々がやっていることを私達がやることで地域への関心や大切に思う気持ちが強まったと思います。清掃は私達の普段生活している地域へ恩返しできたり、地域への関心が深まったりするので大切だと改めて思いました。これから保体委員として、学校での清掃強化日や普段の清掃にも力を入れていこうと思います。

『地域清掃ボランティア』

2 年生徒代表

地域清掃ボランティアで僕はくまごろう公園でボランティアをしました。くまごろう公園付近には吸い殻や発泡スチロールなどが落ちていて、いつも通っていたところでも中々気づかなかったことが気づきゴミを拾うことで清々しい気持ちになりました。また、班のみんなと楽しく公園をきれいにして、仲がより深まったと感じました。

『清掃ボランティアをして感じたこと』

2年生生徒代表

今回、清掃ボランティアをしてみて最初は思っていたよりゴミは落ちていないと思ったんですけど、ゴミ拾いをしていくうちに公園の端やあまり見えないところにゴミがたくさん落ちていて一見あまりゴミが落ちていなくても、しっかり細かいところまで見るのが大切だなと思いました。特に多かったのは、タバコの吸殻、瓶などで人が危険になるかもしれないものが落ちていたので、こういう学校の清掃ボランティアだけでなく、普段から自分でゴミ拾いするなどして少しでも公園などの場所をきれいにできたらいいなと思いました。

『ちいきせいそうボランティアの感想』

2年生生徒代表

ゴミぶくろを持っていきました。ごみは拾えませんでした。みんながゴミをたくさん拾ってききました。たばこのすいがらがたくさんあってびっくりしました。ほかにもたくさんゴミが落ちていて思っていたよりきれいではないことを知りました。



存だちを大切にしようプロジェクト



前回の友プロでみられた「もっと仲を深めたい」という生徒の気持ち広げるために、全校生徒が体育館に集まってアクティビティを行いました。「全校生徒でも声をかけたり、笑いあえる時間をつくる」というねらいのもと、みんなで輪になってウエーブをつくりました。学年を超え、全校生徒みんなで心をそろえた「日章中、いいね！」の声と拍手で活動が締めくくられました。

9月18日生徒会役員選挙にむけて

★選挙管理委員長の言葉

「朝の選挙運動の振り返り、立会演説会に向けて」

選挙管理委員長

立会演説会の目的は、「生徒会役員を公正な目で選ぶ」「次期生徒会役員の活動意欲を高める」「意欲的に参加しようとする気持ちをもつ」というものがあります。目的は演説を聞く人視点のものもあるので、内容をしっかり理解し、意識を向けて集中し、自分たちが公正な目で選ぶことを忘れずに取り組んでほしいです。朝の選挙運動では、しっかり挨拶してくれる人やお辞儀をしてくれる人が多く、すごく良かったと思います。立候補者は、自分たちが選ばれる場所だということを理解して頑張りましょう。選挙当日は、選挙管理委員会の活動目標にもある通り、公正さを大切にして取り組みたいです。

★立候補者の決意

「温故知新の学校づくり」

会長候補

私は、第67期生徒会長に立候補しました。「温故知新」という私のスローガンをもとに、日章中学校を引っ張っていく生徒会長としての役目を果たしていきたいと考えています。一人ひとりが思いを伝えられるように活動し、皆さんの考えを学校づくりに生かしていきたいです。皆さんの意見を受け止め、活動を振り返って学んだことから、生徒全員でより良い日章中学校を作り上げていけるよう、活動していきます。よりよい学校にするために。

『立候補の決意』

副会長候補

皆さんこんにちは、副会長候補です。私は1年間の66期での経験を67期に活かしてよりよい学校にしたいと思い立候補しました。そのため私が67期副会長になったら代表協議会での提案内容をより丁寧に伝わりやすく説明し、話し方を工夫したり、副会長として会長をサポートしていきます。そして、生徒会ラジオを通して生徒会が何をしてるのかや、行事の意味や目的を伝えていき、より全校生徒で同じ方向を向けるようにしていきます。

「伝統を熱く盛り上げる」

副会長候補

私は、日章の伝統を熱く盛り上げたいので、熱盛というスローガンを掲げました。みなさんが、どんなときでも意見を言えるように、生徒会ラジオやアンケートを使って、みんなで作る生徒会にしたいです。また、私は目標を一日でも早く終わらせることが大切だと思っています。例えば、リングプル回収では、一日でも早く車イスに交換したいです。目標を少しでも早く達成し、日章の伝統を熱く盛り上げられるような生徒会活動に励みたいと思います。

「生徒会選挙への決意」

議長候補

私は今回初めて生徒会選挙に立候補しました。生徒会活動の中心に立ち、多くの生徒が満足できる学校をつくっていきたいと思ったからです。初めてなので、右も左もわからず戸惑ってしまうことも多々ありますが、より良い学校をつくるため真剣に生徒会活動に取り組んでいきたいです。選挙までの期間精一杯努力し、生徒会役員の一員になるため頑張ります。

「急成長」

議長候補

私のスローガンは「急成長」です。今までの先輩方が作ってきた基盤をもとに、学校全体を更に素晴らしく成長させていきたいという意味を込めました。そして学校とともに自分を成長させていきたいと考えています。日章3つの伝統をさらに素晴らしい物にすることで、皆さんがより過ごしやすく活気あふれる学校を目指します。よろしくお願いいたします。

「生徒会役員としての責任」

書記長候補

私は、今年の生徒会役員選挙に対して去年よりも強い思いがあります。それは、1年間の学校生活や役員としての経験によるものです。役員になったからこそ気づけた見落としがちな大切なこと、身についた力があります。それを67期でも活かすとともに、新しい仲間と長所も短所も補い合い、自分自身の力もさらに磨いていきます。行事一つ一つに全力で、そして会議の時間を大切にしながらゴールに向かって見通しを持って行動していきます。

「立候補の決意」

書記次長候補

私は小学校の時に生徒会の方々が場の雰囲気盛り上げや、全体に通やすい指示出しなどをしていたのを目の当たりにしとても感銘を受けたので生徒会に立候補しました。そして、私はさらにまとまりのある学校にしたい「オーケストラ」のスローガンを掲げさらに「登校したい」と思える学校を目指していこうと思います。よろしくお願いいたします。

「立候補の決意」

会計長候補

私は約1年半学級代表として、執行部の活動を間近で見てきました。活動を見ていく上で、段々と執行部に興味を持つようになりました。また、会計長には会計報告などの仕事があります。その時に、たくさんの数字をわかりやすく説明してくれて助かったという経験があります。私もそんなふうになってみたいと思い立候補しました。会計長として、学校に通う人の力になりたいと思います。よろしくお願いいたします。

「環境専門委員長候補意気込み」

環境専門委員長候補

僕は今回、環境専門委員長に立候補しました。僕のスローガンは「Never Say Never」です。僕はこの言葉に、できないことはない、といったポジティブな意味を込めました。このスローガンを心に、今まで学年で環境委員長をやっていた経験をいかし、挑戦し続けます。挑戦には、皆さんの意見が必要不可欠なので、協力してくれると嬉しいです。よろしくお願いいたします。

『新たな挑戦』

保体専門委員長候補

皆さんこんにちは、私は保体専門委員長に立候補しました。私が立候補した理由は、生徒会活動に挑戦したい、そして、生徒会役員という立場で日章中学校に貢献したいと思ったからです。そして、保体専門委員長としての役割だけにとどまらず、新たな取組に挑戦していきます。皆さんが充実した学校生活が送れるように自分のできる最大限の力を発揮し、日章中学校に貢献していきます。

『桜梅桃李』

文化専門委員長候補

私は、《桜梅桃李》というスローガンを掲げ、生徒はもちろん先生などにも他人と比べることなく個性を最大限に開花させてほしいという思いから文化専門委員長に立候補しました。様々なことにチャレンジをしたり、様々な角度から物事を見て学校全体により活気が溢れるようにブラッシュアップを進めていきます。個性や才能、活気が溢れる生徒会活動に励んでいきます！

